

○第107回プリオン専門調査会

日時：平成29年10月11日（水）10：00～12：00

場所：食品安全委員会 中会議室

議事概要：

1. 専門委員の紹介

- ・改選された専門委員が紹介された。

2. 専門調査会の運営等について

- ・事務局より専門調査会の運営等の説明があった。

3. 座長の選出

- ・専門委員の互選により村上専門委員が座長に選任された。
- ・村上座長により、座長代理に筒井専門委員及び水澤専門委員が指名された。

4. 英国から輸入される牛、めん羊及び山羊の肉及び内臓に係る食品健康影響評価について

- ・「Ⅰ. 背景及び評価に向けた経緯（案）」、「Ⅱ. BSEの現状（案）」、「Ⅲ. 感染状況（案）」及び「Ⅳ. SRM及び食肉処理（案）」について、事務局から説明が行われ、その後、質疑応答が行われた。
- ・次回は、「Ⅴ. 食品健康影響評価（案）」について審議することとした。

5. めん山羊又は馬に由来する肉骨粉等の養殖水産動物用飼料への利用再開に係る食品健康影響評価について

- ・農林水産省から諮問内容の説明が行われた後、考え方（案）について審議が行われた。
- ・審議の結果、農林水産省から評価要請のあっためん山羊又は馬に由来する肉骨粉等の養殖水産動物用飼料への利用再開について、めん山羊肉骨粉等を含む養魚用飼料を給餌された魚を人が摂取した場合のリスクは、無視できる程度とされた。
- ・審議結果については欠席の専門委員に確認した上で、座長が食品安全委員会に報告することとなった。

6. 鹿慢性消耗性疾患（CWD）を巡る状況について

- ・事務局から、CWDのファクトシート（案）について説明が行われ、その後、質疑応答が行われた。
- ・取りまとめられたファクトシートについては、食品安全委員会へ報告することとなった。

以上